

Yamaha Steinberg USB Driver

インストールガイド

目次

お知らせ	1
Yamaha Steinberg USB Driverとは.....	1
Yamaha Steinberg USB Driverのインストール	2
Yamaha Steinberg USB Driverのアンインストール.....	4
困ったときは.....	5

お知らせ

- ・ このソフトウェアおよびインストールガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- ・ このソフトウェアおよびインストールガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよびインストールガイドを運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このインストールガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。
- ・ SteinbergおよびCubaseは、Steinberg Media Technologies GmbH (以下「Steinberg」)の登録商標です。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Macは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- ・ Steinberg、ヤマハおよび第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

Yamaha Steinberg USB Driverとは

Yamaha Steinberg USB Driverとは、Yamaha Steinberg USB Driver対応機器をコンピューターに接続して使用するためのドライバーです。

Yamaha Steinberg USB Driverのインストール

NOTE

- ・ このソフトウェアは、インストールの途中で表示される「使用許諾契約」にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。
- ・ すでにお使いのコンピュータにソフトウェアがインストールされている場合も、同じ手順でインストールをすることによりアップデートされます。

Windows

インストールの前に

インストール中、ユーザーアカウント制御やWindowsセキュリティの警告画面が表示されることがあります。これらの画面が表示されたときは、発行元が「Yamaha Corporation」であることを確認して、[はい]または[インストール]をクリックしてください。

インストール

- 1** コンピューターの電源をオフにします。
- 2** コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 3** コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
- 4** ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先にある「setup.exe」をダブルクリックします。
- 5** 画面の指示に従って、インストールします。
- 6** インストールが完了したら、[完了]をクリックします。
再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピュータを再起動します。

機器とコンピューターの接続

- 7** USBケーブルを使って、機器とコンピューターをつなぎます。
USBハブは使わずに直接つなぎます。
- 8** 機器の電源をオンにします(電源がオン/オフできる機器のみ)。

インストール後の確認

- 9** スタートメニューから、[Yamaha Steinberg USB Driver] → [Control Panel]を開きます。
- 10** 一覧に、お使いの機器の名前が表示されていることを確かめます。

以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールは完了です。

インストール

- 1 コンピューターの電源をオフにします。
- 2 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 3 コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。
- 4 ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先にある「Yamaha Steinberg USB Driver V***.pkg」をダブルクリックします。

***にはバージョン番号が入ります。

- 5 画面の指示に従って、インストールします。

NOTE

- ・ 機能拡張のメッセージが表示された場合は、システム環境設定の[セキュリティとプライバシー]を開いて、Yamaha Corporationのソフトウェアの読み込みを許可します。

- 6 インストールが完了したら、[再起動]をクリックしてコンピューターを再起動します。

機器とコンピューターの接続

- 7 機器の出力を調節するすべての操作子(コントロール)のレベルを最小にします。
- 8 USBケーブルを使って、機器とコンピューターをつなぎます。
USBハブは使わずに直接つなぎます。
- 9 機器の電源をオンにします(電源がオン/オフできる機器のみ)。


インストール後の確認

- 10 次の方法で、「Audio MIDI設定」を開きます。
[アプリケーション] → [ユーティリティ] → [Audio MIDI設定]をクリック
- 11 一覧に、お使いの機器の名前が表示されていることを確かめます。

以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールは完了です。

Yamaha Steinberg USB Driverのアンインストール

Windows

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
 - 2 コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
 - 3 次の方法で、アンインストールするための画面を表示します。
Windows 7
[コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール]を選択し、「プログラムのアンインストールまたは変更」を表示します。
Windows 10
設定 → [アプリ] → [アプリと機能]を選択します。
 - 4 リストの中から「Yamaha Steinberg USB Driver」を選択します。
 - 5 次の方法でアンインストールします。
[アンインストール]/[アンインストールと変更]をクリックします。
「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックします。
ダイアログが表示されるので、画面の指示に従って削除を実行してください。
- 以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのアンインストールは完了です。

Mac

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
 - 2 コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
 - 3 ダウンロードした圧縮ファイルの解凍先にある「Uninstall Yamaha Steinberg USB Driver」をダブルクリックします。
 - 4 「Welcome to the Yamaha Steinberg USB Driver uninstaller.」と表示されるので、[Run]をクリックします。
以降は、画面の指示に従って削除を進めてください。
 - 5 削除が終わると、「Uninstallation completed.」と表示されます。[Restart]をクリックします。
 - 6 コンピューターの再起動を促す旨のウィンドウが表示されるので、[再起動]をクリックします。
- 以上で、Yamaha Steinberg USB Driverのアンインストールは完了です。

音が鳴らない

- ・スピーカーケーブルが正しく接続されていますか？
- ・スピーカーケーブルがショート(断線)していませんか？
- ・音源、オーディオ機器、アプリケーション、OS (コンピューター)などの音量設定は上がっていますか？
- ・(Windowsのみ) OS (コンピューター)の出力が、ミュートまたは消音の設定になっていませんか？
- ・複数のアプリケーションを起動していませんか？
不要なアプリケーションなどは終了してください。

ノイズが発生する、音が途切れる、音が歪む

- ・お使いのコンピューターは動作環境を満たしていますか？
同梱のリリースノートに記載されている「ソフトウェアの動作環境」をご参照ください。
- ・Yamaha Steinberg USB Driverのバッファサイズの設定は適切ですか？
オーディオデータを扱うDAWソフトウェアなどのアプリケーションを使用中に、ノイズが発生するなどオーディオデータを正しく録音/再生できないことがあります。この場合、オーディオドライバーのバッファサイズ(音が途切れないように一時的にデータを読み込んでおく場所の大きさ)を調整することで改善できることがあります。
バッファサイズを大きくすると、コンピューターのCPUへの負荷を軽減できますが、オーディオデータの録音/再生時にレイテンシー(遅延)が大きくなります。逆にバッファサイズが小さすぎると、録音/再生時にノイズが発生したり、一時的に音切れしたりする場合があります。
なお、適切なバッファサイズは、お使いのコンピューターの性能や使用状況(DAWソフトウェアで録音/再生しているオーディオ/MIDIトラック数や使用しているプラグインソフトウェア数など)によって異なります。
- ・他のアプリケーションやデバイスドライバーやUSBデバイス(スキャナー、プリンターなど)は動作していませんか？
不要なアプリケーションなどは終了してください。
- ・たくさんのオーディオトラックを再生していませんか？
お使いのコンピューターの能力によっては、たくさんのオーディオトラックを再生すると音が途切れたりすることがあります。
- ・長時間のオーディオデータの録音/再生をしていませんか？
お使いのコンピューターによっては、オーディオデータの処理速度や外部記憶装置へのアクセスなどのさまざまな要因により、処理能力が低下する場合があります。
- ・ネットワークアダプターは動作していませんか？
ネットワークアダプターの動作を停止してみてください。ネットワークアダプターがノイズの原因になることがあります。